

# 校長道徳講話

平成28年10月17日

1年生の道徳の授業において、横島義昭校長が「伝える力を磨く」をテーマに校長講話を行いました。生徒達は、9月1日の全校集会で紹介された非言語コミュニケーション(Nonverbal communication)の重要性を、グループワーク・ペアワークを実践することで改めて体感しました。授業を受けた生徒からは「相手との物理的距離によって伝えやすさが変わった。」「声の抑揚や表情、ジェスチャーに気を配るだけでも、聞き手の反応が良くなったように感じた。」といった声が聞かれ、コミュニケーションに対する認識を新たにするとともに、伝える力を磨くためのヒントとなったようです。



横島義昭校長による道徳講話。  
1年生の2クラスずつ計4回実施しました。



←  
ペアになって背中合わせに座り、表情に頼らず声色を変えるだけで感情を伝えるミッション。同じ物語を「暗そうに」「楽しそうに」という2つのシチュエーションで伝えあいました。



←  
話す際の姿勢がどのように話し手、聞き手の双方に影響を与えるのかを検証しました。